

平成25年度 ー関西大学ラグビー戦績ー 残念ながらCリーグ6位に終わる

大学Cリーグ

	大阪工業大学	帝塚山大学	神戸大学	大阪府立大学	佛教大学	追手門学院大学	桃山学院大学	大阪市立大学	和歌山大学	勝	負	分	順位
大阪工業大学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0	0	1
帝塚山大学	●	○	○	○	○	○	○	○	○	7	1	0	2
神戸大学	●	●	○	○	○	●	●	○	○	3	5	0	6
大阪府立大学	●	●	●	○	●	●	○	○	○	2	6	0	7
佛教大学	●	●	●	○	△	△	○	○	○	4	3	1	4
追手門学院大学	●	●	○	○	△	○	○	○	○	4	3	1	5
桃山学院大学	●	●	○	●	●	●	○	○	○	2	6	0	8
大阪市立大学	●	●	○	○	●	○	○	○	○	5	3	0	3
和歌山大学	●	●	●	●	●	●	●	○	○	0	8	0	9

2013年度リーグ戦・試合結果

Bリーグへの復帰を目指して奮戦しましたが、残念ながら最終的に3勝5敗でCリーグ6位となり、目標は果たせませんでした。しかしながら、最後まで気持ちを切らすことなくデフェンスする姿を見ることができました。また、終盤戦はセットプレーも安定してきて、多くの若いメンバーが試合経験を積んだことから、今年のシーズンは期待が持てます。新チームは、首脳陣も決まり、年明け早々から体重10kgアップを目指した筋力トレーニングに励んでおります。OBの皆様、練習、試合に足を運んでいただき、叱咤激励、ご指導よろしくお願ひします。

リーグ戦第一節 (VS 和歌山大学)

9月21日(土) 16:00 K.O. (長居第2G)

○神戸大学 58 - 0 ●和歌山大学

前半 4 T 0 後半 4 T 0
0 G 0 3 G 0

1 PG 0 1 PG 0
計 29 - 0 計 29 - 0

【戦評】

リーグ戦の流れを決める初戦で、大差で勝利することができたが、課題としたコミュニケーションとDFの面では満足できない結果となった。AT、DFともに大きなミスはなかったものの、全体として細かいミスが目につく試合であった。



リーグ戦第二節 (VS 追手門学院大学)

9月29日(日) 11:00 K.O. (追手門学院大学G)

●神戸大学 17 - 40 ○追手門学院大学

前半	1	T	3	後半	2	T	3
	1	G	2		0	G	3
計	7	-	19	計	10	-	21

【戦評】

終始DFで前に上がれず、相手のキーププレイヤーを好きなように動かしてしまった。チームとしてやろうとしていることを徹底することができなかった。AT、DFともに中途半端なプレーが目立った試合となった。



リーグ戦第三節 (VS 佛教大学)

10月20日(日) 15:00 K.O. (追手門学院大学G)

○神戸大学 17 - 14 ●佛教大学

前半	3	T	0	後半	0	T	2
	1	G	0		0	G	2
計	17	-	0	計	0	-	14

【戦評】

天候が良くない中、DFで相手に圧力をかけ、



勝利を収めることができた。課題となっていたDFを修正し、ひとりひとりが自分の役割を果たせた試合であった。メンバーを変更した状況で、接戦を制することができたのは収穫となった。

リーグ戦第四節 (VS 桃山学院大学)

10月27日(日) 15:00 K.O. (大阪市立大学 G)

●神戸大学 20 - 29 ○桃山学院大学

前半	1	T	3	後半	2	T	1
	0	G	2		1	G	1
	1	PG	0		0	PG	1
計	8	-	19	計	12	-	10

【戦評】

前の試合でできたDFを継続することができなかった。やはり課題とする、DFとコミュニケーションが十分ではなかった。チームとしても、プレイヤー個人にとっても大きな課題が残る試合となった。



リーグ戦第五節 (VS 大阪市立大学)

11月3日(日) 13:00 K.O. (大阪市立大学 G)

●神戸大学 14 - 22 ○大阪市立大学

前半	1	T	0	後半	1	T	3
	1	G	0		1	G	2
	0	PG	1		0	PG	0
計	7	-	3	計	7	-	19

【戦評】

序盤からエリアマネージメントが徹底できず、長い時間自陣でのプレーが続いた。少ないチャンスを得点につなげる場面もあったが、やはりエリアをコントロールできなかったことが



敗戦につながった。

リーグ戦第六節 (VS 大阪工業大学)

11月17日(日) 13:00 K.O. (神戸大学 G)

●神戸大学 10 - 36 ○大阪工業大学

前半	1	T	2	後半	1	T	4
	0	G	0		0	G	3
計	5	-	10	計	10	-	26

【戦評】

フィジカルで勝る相手に対して、ATでもDFでも受けの姿勢になってしまった。スピードのあるATに対応しきれなかったこと、不必要なミス、ペナルティが敗因となった。戦術以前に個人のレベルアップが必要だと感じた試合であった。



リーグ戦第七節 (VS 帝塚山大学)

11月24日(日) 13:00 K.O. (神戸大学 G)

●神戸大学 5 - 47 ○帝塚山大学

前半	0	T	5	後半	1	T	2
	0	G	4		0	G	2
計	0	-	33	計	5	-	14

【戦評】

FWはモールDF、BKはキック処理とエリアマネージメントが課題として明白となった。相手のゲームコントロールに対して、対処することができなかったことが大きな敗因となった試合であった。



リーグ戦第八節 (VS 大阪府立大学)

12月1日(日) 15:00 K.O. (大阪市立大学 G)

○神戸大学 17 - 7 ●大阪府立大学

前半	1	T	1	後半	2	T	0
	0	G	1		1	G	0
計	5	-	7	計	12	-	0

【戦評】

リーグ戦最終戦で入替戦の有無を決める試合であったが、チームとしてやろうとしている部分がある程度かたちにできた試合であった。ひとりひとりが自分の仕事をきっちりこなすことができていた。若いチームであるため不安定だった部分が解消された試合であった。



台湾遠征報告 2013.12.26 ~12.30



故宮博物館にて

●神戸大ラグビー部3回生 森山和貴

一日目の夜はOBさんに連れて行ってもらったお店でおなか膨れるまでペキンダックを食べさせていただきました。二日目は全体で台湾大学を訪問し、歴史の深い建物などを拝見させていただき、午後は台湾の多くの名所を観光しました。中世祈念堂ははととても迫力があり、良い経験をすることができました。三日目は台湾ジャイアンツとの親善試合でした。強いフィジカルをもつ台湾ジャイアンツの攻撃にまったく歯が立ちませんでした。その後のレセプションでは世界の広さを思い知らされました。四日目は台湾大学との親善試合でした。グラウンドコンディションが悪い中手に汗握る展開でしたが、何とか勝利を収めることができました。その後のレセプションでは、部員同士で交流し、その場のみならず、その後もともに夜の町へ出て行く部員も多く見られました。この台湾遠征は私にとって一生の思い出になるものとなるでしょう。

このようなすばらしい体験をすることができたのも、企画してくださった方々、旅行費用を援助してくださったOBの方々、台湾ジャイアンツ並びに台湾大学関係者の皆様のおかげです。皆様に心からお礼申し上げます。

●神戸大学ラグビー部3回生 森本彩

今改めて4泊5日の台湾遠征を振り返ってみると、本当にどの瞬間も楽しかったように思います。台湾に行く前は、試合中の水や氷はどれだけ買わないといけないだろう、空輸できないコールドスプレーはどう確保しようなど、最上回マネージャーとして異国の地にチームみんなで行くことへの不安が多くありました。けれどいざ台湾についてみると、巨人軍の方々も台湾大学の方々も持ちきれないほどたくさんの飲み物を用意してくださるなど、とても多くの心配りをしていただきあたたかく私たちを迎えてくださいました。試合もアフターマッチファンクションも、本当に楽しい有意義な時間となったように思います。感謝の気持ちでいっぱい4泊5日でした。

また、このアフターマッチファンクションを通して、日本では全く使う機会がなかった英語を気おくれせず話することができるようになりました。時には神戸大学の部員同士でも英語で会話してみたりと、たどたどしいながらも相手に伝わる喜びを部全体で感じていたように思います。また会いたいと思える友人ができたことも、私にとってとても大きな財産になりました。吉川会長をはじめとして、台湾遠征を支えてくださったたくさんのOBの方々、本当にありがとうございました。

台湾巨人軍戦

12月28日(土) 15:00 K.O. (士林區百齡球場)

●神戸大学 5 - 41 ○台湾巨人軍

前半	1	T	3	後半	0	T	4
	0	G	2		0	G	1
計	5	-	19	計	0	-	22

【戦評】

フィジカルで勝る相手に対し、終始後手に回る試合となった。相手のミスに助けられる場面も多く、現状として、フィジカル面での課題が明白となった試合であった。しかし、ゴール前でのモール等、通用する部分も見られた。台湾巨人軍の方々との交流も含め、多くのことを学ばせていただいた試合であった。

台湾大学戦

12月29日(日) 14:30 K.O. (台湾大学G)

○神戸大学 24 - 17 ●台湾大学

前半	2	T	1	後半	2	T	2
	2	G	1		0	G	0
計	14	-	7	計	10	-	10

【戦評】

グラウンド状況が良好ではない中での試合であったが、非常に拮抗した内容であった。様々な面でミスは見られたが、チーム全体として良い部分を発揮することができた。また、出場した多くのメンバーがひとりひとりの強みを活かすことができた試合でもあった。同世代との試合の中で、課題も含め、収穫の多い試合であった。



VS 台湾巨人軍



VS 台湾大学



台湾巨人軍と



台湾大学訪問



台湾巨人軍アフターマッチ

会長挨拶

ラグビー部創設90周年に関連しての事業は、2013年12月26日～30日の現役チーム台湾訪問により、全て完了致しました。

同年事業特別寄付、記念の集いへの出席、記念マフラーの購入などにご協力くださったOB各位には、厚く御礼申し上げます。

寄付やマフラー購入のお申し出をいただいておりますが、未払・未送金のOBにおかれては、以下の特別口座へ送金くださいますよう重ねてお願い申し上げます。90周年事業として現時点では赤字となっておりますので、宜しく願いいたします。

2013年度のリーグ戦は現役諸君にとっても不本意であったと思いますが、6位という残念な結果となりました。1・2位となった大阪工大・帝塚山大以外は実力的に大きな差はなかったと思います。ケガ人や4回生のチームからの脱落など色々な事情もあり、シーズンを通してベストメンバーで試合が出来ませんでした。

新チームにおいては森山キャプテン以下同じ失敗を繰り返さぬように、オフシーズンにおいてもフィットネス強化が部員に伝達されています。4回生は少数ながらチーム中核となるメンバーが残っています。2・3回生は部員も多く昨シーズンのリーグ戦経験者が多数います。新入部員の獲得が順調に進めば、チーム力のアップもかなり期待できるものと思います。

どうか今年度もOB会へのご協力、現役チーム支援をよろしく願いいたします。

神戸大学ラグビー部 OB会
会長 吉川邦英

90周年事業特別寄付について

創部90周年にあたり、OB各位よりご寄付戴きましたこと、厚くお礼申し上げます。

特に長年に亘り貢献してくださっているご年配の先輩各位から、多数の、また高額のご寄付を頂戴いたしました。本当に有難うございます。

90周年イベントの現役チーム台湾遠征実施の為に特別寄付の受付は2014年3月末日まで継続します。

つきましてはまだご寄付くださっておられないOBには、是非ご支援をお願い申し上げます。1口1万円、振り込みは以下の特別口座へお願いいたします。

また学年幹事経由で連絡を受けていますが、まだ未振込みの方もおられます。

ご確認くださいませようお願いいたします。

◆90周年寄付金／記念品 口座◆

ゆうちょ銀行

【店名】〇〇八(読み:ゼロゼロハチ)

【店番】008

【預金種目】普通預金

【口座番号】5325995

【口座名】凌霜ラグビー部

スケジュール

海洋大戦 4月27日

OB戦／OB総会 5月6日 六甲台

11時キックオフ

13時OB総会、終了次第OB現役懇親会

市大(三商戦) 6月22日

一橋大(三商戦) 6月28日もしくは29日

ホームページのご案内

試合予定や結果など、随時最新情報を掲載しています。ご覧ください。

OB会：<http://ameblo.jp/kobe-u-rfc-ob/>

現役：<http://koberfc.fc2web.com/>

OB会費(年額1万円)納入のお願い

当OB会はOB会員による会費と寄付で、現役チームへの補助(約200万円)と会の運営(約70万円)を賄っています。現在、OB会員は600名を超えていますが、納入される会費と寄付は約250万円程度であり、毎年、繰越金(前年度は68万円残)を取り崩している状況です。

また、65歳以上の会員(約100名)の会費は寄付として納入いただいておりますが、その額は総額の5分の1(約50万円)を占めており、総じて若手OBの会費納入率が低くなっています。

会費を未納の方は、下記口座へ納入くださいますようお願いいたします。

【振込先：凌霜ラグビー部】

三井住友銀行 天満橋支店 普通口座 0957978

三菱東京UFJ銀行 大阪駅前支店 普通口座 0027557

ゆうちょ銀行 口座 00960-4-302152

尚、自動引き落とし(毎年6月末)での納入方法も用意していますので、ご希望の方は事務局までご連絡をお願いいたします。

口座振替用紙を送付させていただきます。

※マネージャー、賛助会員の会費は年額5,000円です。

神戸大学ラグビー部OB会事務局

〒542-0082 大阪市中央区島之内2-13-22

ベルモントコミュニケーション(株)内

Tel&Fax: 06-6213-5948

Mail: kobe.u.rfc.ob@gmail.com

ブログ：<http://profile.ameba.jp/kobe-u-rfc-ob/>

編集後記

一橋大学、京都大学はOB会の尽力によりグラウンドの芝生化を実現したそうです。我がOB会も、創部100周年の記念事業として、グラウンドの人工芝化の案が出てきております。実現に向けてのアイデアを募集しております。